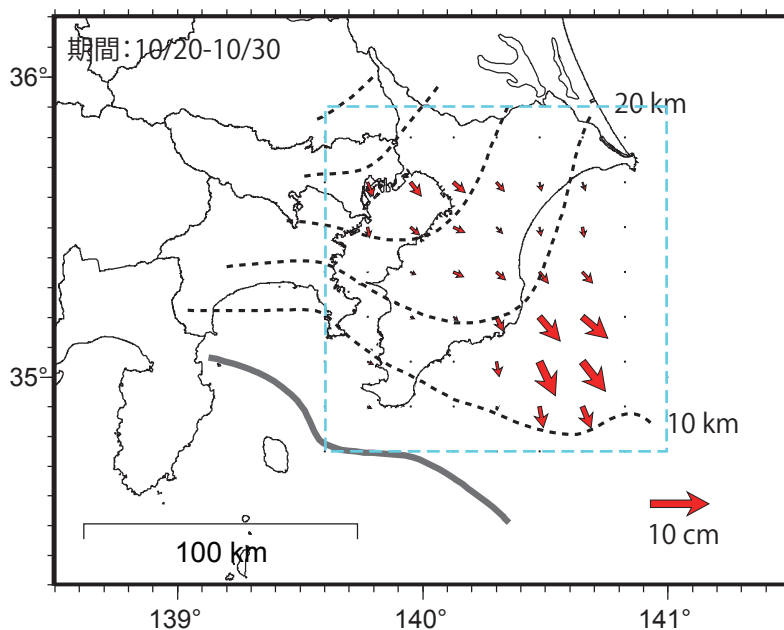


## 推定されたプレート境界面上の滑り分布

房総半島沖合のフィリピン海プレートと陸側のプレートの境界で最大約6cmの滑りが推定された



赤矢印は陸側のプレートのフィリピン海プレートに対する動きを示す。  
 推定マグニチュードは, Mw6.4(剛性率33GPa).  
 青点線の長方形はプレート境界滑りを推定した領域である。  
 黒点線はフィリピン海プレート上面の等深線を示す。